



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# HPE StoreEasy 1670 Storage

システム構成図

2024年11月14日



オンライン構成ツール iQuote <http://www.hpe.com/jp/iquote>

## HPE StoreEasy 1670 Storage

---

### OVERVIEW

・製品概要 .....	3
・仕様一覧 .....	6

### 構成ツリー

・StoreEasy 本体 .....	8
・プロセッサ用オプション、メモリ .....	10
・DVD ドライブ .....	11
・PCI ライザー .....	11
・OS ブートデバイス .....	12
・RAID コントローラー .....	12
・ハードドライブ .....	14
- LFF HDD .....	15
・ネットワーク アダプター (1GbE) .....	16
- OCP アダプター (1GbE) .....	16
- PCI Express アダプター (1GbE) .....	16
・ネットワーク アダプター (10GbE / 25GbE) .....	17
- PCI Express スロット用ネットワークアダプター (10GbE / 25GbE) .....	17
- DACケーブルとトランシーバー .....	19
・サーバー マネージメント .....	22
・ソフトウェア .....	23
・電源 .....	24
・ラック オプション .....	25
・サポート サービス .....	25

### System View

・前面／背面図 .....	29
・拡張スロット仕様 .....	30

### メモリ ガイド

・メモリ構成ガイド .....	31
-----------------	----

### 製品概要

HPE StoreEasy 1000 ストレージ(StoreEasy1470, 1570, 1670, 1670 Expanded, 1870)は、小中規模 IT 環境向けのファイル共有サービスを提供する NAS (Network Attached Storage) です。

HPE ProLiant Gen11 をベースに Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition をプリインストールし、前世代よりも機能強化が図られ、より高速で拡張性の高いファイルサービス、iSCSI サービスを提供します。安全な業界標準サーバーHPE ProLiant サーバーをベースにしているため、iLO 6、Active Health などによる、多数のセキュリティ機能と容易な管理を実現します。

#### StoreEasy 1000 シリーズの特長

##### ◆ Microsoft Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition OS を標準搭載 ◆

- ・ CAL (クライアントアクセスライセンス) が無制限  
ユーザー毎に CAL の購入が必要なく、ユーザーが増加しても追加のライセンスコストの心配は不要です。
- ・ ブロックレベルでの重複排除でストレージ利用率を向上  
ファイルシステムがブロックレベルの重複排除機能を備えており、ディスクスペースを 50%削減です。
- ・ ストレージ容量の不足しているサーバーに iSCSI ストレージを提供  
Microsoft iSCSI Software Target インストール済みなので、他のサーバーに iSCSI ストレージを提供できます。  
iSCSI により、サーバーやクライアントに論理ディスクをネットワーク経由で提供、ローカルディスク増設にもスロットが不足しているサーバーでも有効利用できます。
- ・ WAN の効率とパフォーマンスを強化  
BranchCache との統合により、ダウンロードを高速化し、帯域幅消費を削減します。
- ・ 高度なアクセス制御によりセキュアな環境を提供  
アクセスをインテリジェントに管理し、データがどこに移動する場合でも制御を適用できます。

##### ◆ HPE ProLiant Gen11 サーバー プラットフォームを採用 ◆

- ・ 強化されたパフォーマンスとセキュリティ  
最新の次世代 HPE ProLiant Gen11 プラットフォーム上に構築されているため、パフォーマンス、拡張性、管理性に優れた強固な基盤を提供します。
- ・ iLO 6 による OS の動作状況に依存しないサーバー管理  
StoreEasy1000 シリーズでは、iLO Advanced ライセンスを標準搭載していますので、リモートから GUI ベースの遠隔管理が可能です。

### StoreEasy 1000 Storage のソフトウェア

StoreEasy 1000 Storage は Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition がプリインストールされています。

#### Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition の特徴

特長	メリット
ファイル サービスとプリント サービスに最適化された OS	マイクロソフトの Active Directory や分散ファイルシステム(DFS)に対応 無制限 CAL が付属(SPLA は利用不可)
ハードウェアと OS が実装済み、OS はアクティベーション済み	迅速かつ簡単にファイル共有のセットアップを終え、すぐに ファイル サーバーとして使用が可能
マイクロソフト マネジメント コンソール(MMC)による管理	Windows ユーザーであれば、新しく学習する必要なく管理が可能
プリント サーバー機能	プリント サーバーも統合し、サーバー数を削減
Microsoft iSCSI Software Target をプリインストール	iSCSI によるストレージ提供も可能。ストレージの足りない古いサーバー やクライアントに iSCSI でローカルディスクの提供も可能
DFS レプリケーション(DFS-R)に対応	データの複製を実現
ファイルサーバー リソース マネージャー	レポート機能、クォーター管理、ファイル スクリーニング機能といった ファイル共有に必須な機能を提供
BitLocker のサポート	ドライブ全体の暗号化による強固なセキュリティ
様々なプロトコルをサポート	CIFS/SMB, NFS, HTTP, FTP, WebDAV に対応
オンプレミス環境と Azure サービスの橋渡し	HPE StoreEasy 1000 Storage がクラウドのアプリケーションや ストレージを補完
Azure サービスと統合	Azure Backup、Azure File Sync、ディザスタリカバリなどの Azure サービスと統合可能
ツール等の強化	新しい分析ツールや強化されたセキュリティ機能を導入
システムが実行できる役割の増加	DNS と DHCP サービスをホストできるようになり、システムが実行 できる役割の数が増加
SMB 圧縮	ネットワーク経由でファイルを転送時のファイル圧縮が可能
SMB の AES-256 暗号化対応、 HTTPS と TLS 1.3 デフォルト有効化	より高度なセキュリティで保護された接続の実現

#### サポートするプロトコル

CIFS/SMB	Windows 環境でのファイル共有
NFS	UNIX や Linux 環境でのファイル共有
WebDAV	HTTP を利用した、Web 上のファイル管理
HTTP/HTTPS	Web を使ったファイル共有
FTP/FTPS	ネットワーク経由のファイル転送プロトコル

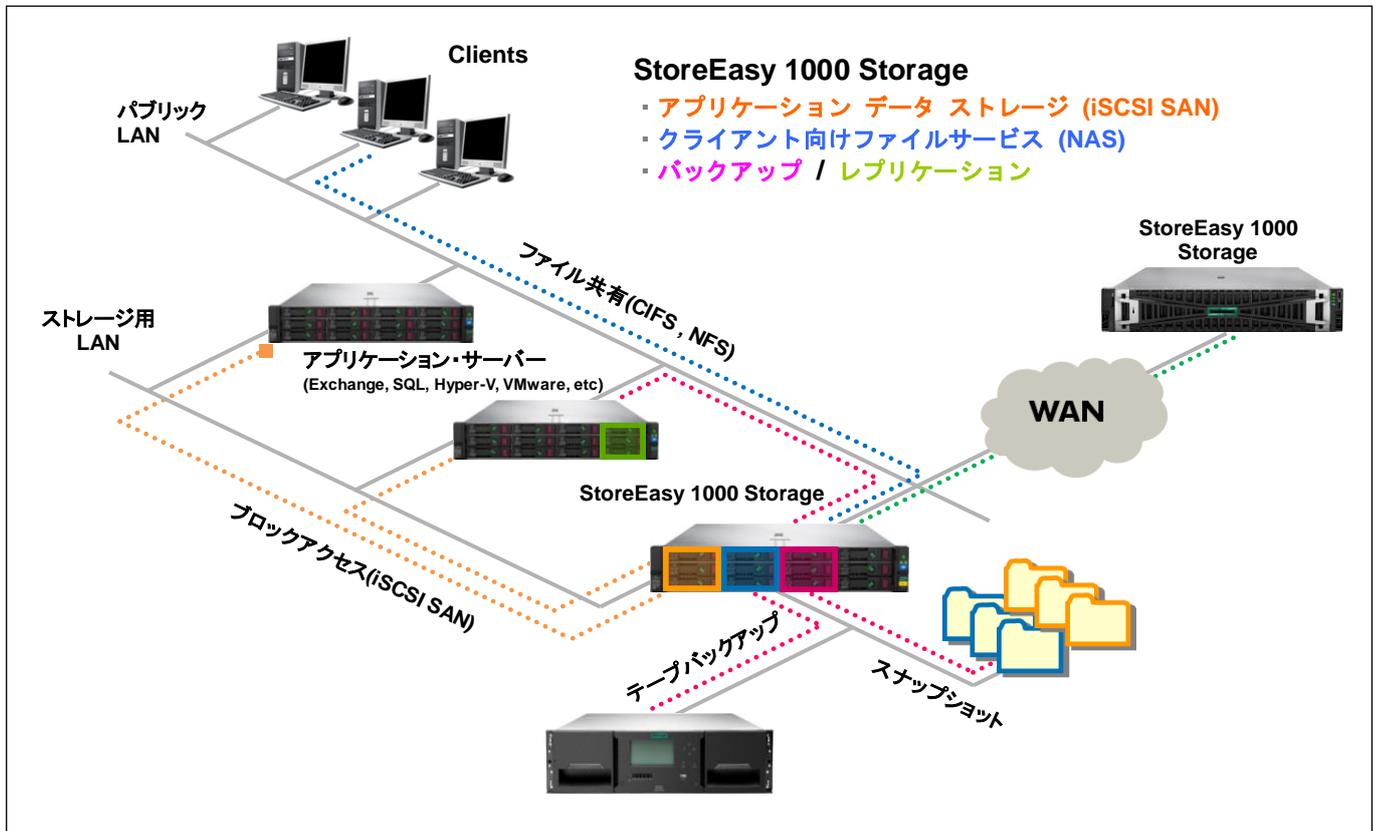
### 構成例

#### ■一般的な StoreEasy 1000 Storage の構成例

下記例では、ネットワーク クライアントが標準の LAN インフラストラクチャを介して StoreEasy 1000 シリーズに接続し、ファイル サービスと印刷サービスに利用しています。また、Exchange Server と SQL Server は、異なる専用 LAN を介して StoreEasy 1000 シリーズに接続しています。

専用 LAN を利用する目的は、iSCSI プロトコルを使用してデータベースにストレージを提供することです。これにより、データベース ストレージ専用のネットワーク帯域幅が確保され安全性が向上します。他のサーバーに提供する iSCSI ベースのストレージは、すべて専用の Ethernet サブネット上に構成することを強くお勧めします。

StoreEasy 1000 シリーズ構成概略



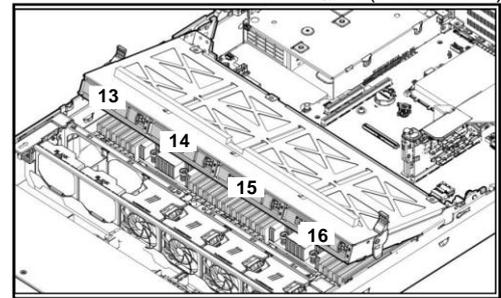
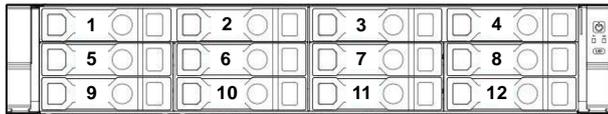
# OVERVIEW

## HPE StoreEasy 1670 Storage

### StoreEasy 1670 Storage

12LFF + 4LFF 構成(オプション)

12LFF 構成(標準前面)



1~12\*1(標準) \* : ハードドライブの番号は搭載可能な数を示しており、実際のハードドライブ ベイ番号とは異なります。

右記 13~16\*1 (オプション) OS 領域のハードドライブは巻末の背面図を参照

(限) : 在庫限定

製品名		StoreEasy 1670 Storage	
モデル名	StoreEasy 1670 Storage MS WS IoT22	StoreEasy 1670 Perf Storage MS WS IoT22	
製品番号	S2A32A (限)	S2A34A (限)	
標準搭載 OS	Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition		
プロセッサ	プロセッサ タイプ	インテル Xeon Bronze 3408U プロセッサ 1.8 GHz	インテル Xeon Gold 5416S プロセッサ 2.0 GHz
	標準搭載数	1P / 8C	1P / 16C
	マルチプロセッサ対応	—	—
	キャッシュメモリ / CPU	1 × 22.5MB L3 キャッシュ	1 × 30MB L3 キャッシュ
	Hyper-Threading(HT) / Turbo Boost(TB)対応	— / TB	HT / TB
チップセット (最大メモリ動作速度)	インテル C741 (DDR5-4000 MT/s)		インテル C741 (DDR5-4400 MT/s)
メモリ サイズ	標準	16 GB (16GB 1Rx8 PC5-4800B RDIMM×1)	
	最大	256 GB (RDIMM)	
オプティカル ドライブ	外付けオプション		
ディスク コントローラー	OS 領域	NS204i-u Gen11 ホットプラグ対応 ブートデバイス	
	データ領域	MegaRAID MR416i-o コントローラー (専用スロット)	
ハード ドライブ	ドライブ ベイ	標準 12、オプションで 16*3 (データ領域用 3.5 インチ LFF ロープロファイル ホットプラグ対応 SAS / SATA)、標準 2 (OS 領域用 M.2 ホットプラグ対応 NVMe)	
	OS 領域(標準)	480 GB RI NVMe M.2 SSD×2 台 (背面搭載、NS204i-u)	
	データ領域(標準)	ディスクレス	
	データ領域(最大)	320 TB (20 TB SAS HDD×16 台) / 288 TB (18 TB SATA HDD×16 台)	
バックアップ機器	外付けバックアップ機器 対応		
拡張スロット	5 (OCP3.0 アダプター専用×2 (空き 0)、フルハイト/フルレングス PCI Express Gen5 x8 (x16 コネクター)×1、フルハイト/フルレングス PCI Express Gen5 x16 (x16 コネクター)×1、フルハイト/ハーフレングス PCI Express Gen x8 (x16 コネクター)×1) <sup>4</sup> 、最大 5 <sup>5</sup>		
RAID コントローラー用 バッテリーホルダー	1 (Smart ストレージ バッテリー搭載済み)		
ネットワーク	オンボード	非搭載	
	OCP3.0 アダプター	Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T Adapter for HPE (RJ-45×4)	
リモート管理機能	Integrated Lights-Out 6 (iLO 6)		
外部インターフェイス	モニター×1 (背面 VGA ポート×1)、USB 2.0×1 (内部 1)、USB 3.0×4 (背面 2、前面 1、内部 1)、iLO 6 リモート管理用 RJ-45×1、フロント iLO サービス ポート×1		
グラフィックス	32 ビットカラー : 1920×1200		
参考消費電力値(100 V 時) <sup>*1</sup>	404 W	430 W	
参考入力電流値 <sup>*1</sup>	4.06 A (100 V) / 1.97 A (200 V)	4.32 A (100 V) / 2.1 A (200 V)	
電源	電圧	100-120 V (50 / 60 Hz) / 200-240 V (50 / 60 Hz)	
	パワーサプライ	800W パワーサプライ(80PLUS Platinum モデル)×2、最大 2 基、リダンダント構成	
	付属コード	200V 用 C13-14 電源コード(2m)×2 (100V 用はオプション)	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 (SERT Ver.2.0) <sup>*2</sup>	31 (区分 2)		
ファン	ハイパフォーマンスファン 6 個、ホットプラグ対応、N+1 リダンダント構成		
サイズ(W×D×H)、フォーム ファクター	483 (ラックイヤー含む)×797 (突起含む)×88 mm、本体梱包サイズ : 600×998×273 mm、2U ラックマウント型		
重量	37.0 kg (最大)		
音響ノイズ	30 dBA		
環境条件	動作時	温度 : 10 ~ 35 °C、湿度 : 8 ~ 90 % ただし結露しないこと	
	保管時	温度 : -30 ~ 60 °C、湿度 : 5 ~ 95 % ただし結露しないこと	
標準保証	3 年間パーツ保証 <sup>*6</sup> 、3 年間翌営業日オンサイト サービス(月曜日～金曜日 9 : 00-17 : 00、祝祭日および年末年始を除く)		
付属品	セキュリティベゼル、ラックレールキット		

\*1 : 参考消費電力値、参考入力電流値は、プロセッサ×1、標準搭載と同種のメモリ×4、4TB SAS HDD×8、OS ブートデバイス、PCI Express I/O カード×1、OCP3 アダプター×2、電源 2 個の条件で Power Advisor の Utilization 設定を 100%で算出した参考値です。実際の構成により値が変動しますので、想定される消費電力、およびパワーサプライの冗長化可否については、必ず下記 Web サイトより HPE Power Advisor オンライン版で、Utilization 設定を 100%に設定の上、個別に算出してください。 <https://poweradvisor.ext.it.hpe.com/> StoreEasy 1670 については、ベースとなる ProLiant DL380 Gen11 で算出してください。

\*2 : エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。

\*3 : オプションの DL380 Gen11 4LFF ミッドトレイドライブページの追加により、13 ~ 16 LFF 構成が可能

\*4 : Xeon Bronze 3408U プロセッサ搭載モデルでは PCI Express スロットのスペックは Gen5 ではなく Gen4 となります。

\*5 : PCI Express スロットの増設は不可

\*6 : 本体にオプションで追加される SATA HDD および 7.2krpm SAS HDD は、搭載されるシステムの標準保証期間にかかわらず 1 年間の標準保証が適用されます。ただし、本体に標準搭載の HDD は、本体の標準保証に準じます。

また、SSD の標準保証期間は、3 年間または保証使用量に達したときのいずれか早い方となります。

製品の詳細については右記 Web サイトを参照してください。 <http://www.hpe.com/jp/storeeasy>

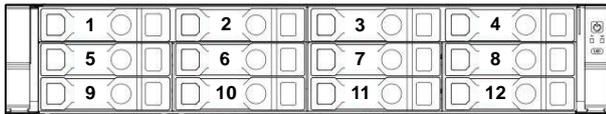
# OVERVIEW

## StoreEasy 1670 Storage

## HPE StoreEasy 1670 Storage

12LFF + 4LFF 構成(オプション)

12LFF 構成(標準前面)



1~12\*1(標準)

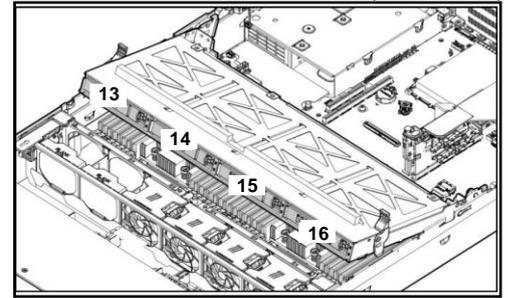


\* : ハードドライブの番号は搭載可能な数を示しており、実際のハードドライブ ベイ番号とは異なります。

右記 13~16\*1  
(オプション)



OS 領域のハードドライブは巻末の背面図を参照



(限) : 在庫限定

製品名		StoreEasy 1670 Storage	
モデル名		StoreEasy 1670 32TB SAS MS WS IoT22	StoreEasy 1670 64TB SAS MS WS IoT22
製品番号		S2A30A (限)	S2A31A (限)
標準搭載 OS		Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition	
プロセッサ	プロセッサ タイプ	インテル Xeon Bronze 3408U プロセッサ 1.8 GHz	
	標準搭載数	1P / 8C	
	マルチプロセッサ対応	-	
	キャッシュメモリ / CPU	1 x 22.5MB L3 キャッシュ	
Hyper-Threading(HT) / Turbo Boost(TB)対応		- / TB	
チップセット (最大メモリ動作速度)		インテル C741 (DDR5-4000 MT/s)	
メモリ サイズ	標準	16 GB (16GB 1Rx8 PC5-4800B RDIMMx1)	
	最大	256 GB (RDIMM)	
ディスクコントローラー	OS 領域	NS204i-u Gen11 ホットプラグ対応 ブートデバイス	
	データ領域	MegaRAID MR416i-o コントローラー (専用スロット)	
ハードドライブ	ドライブ ベイ	標準 12、オプションで 16 <sup>3</sup> (データ領域用 3.5 インチ LFF ロープロファイル ホットプラグ対応 SAS / SATA)、標準 2 (OS 領域用 M.2 ホットプラグ対応 NVMe)	
	OS 領域(標準)	480 GB RI NVMe M.2 SSD x 2 台 (背面搭載、NS204i-u)	
	データ領域(標準)	32 TB (4 TB SAS HDD x 8 台)	64 TB (8 TB SAS HDD x 8 台)
	データ領域(最大)	320 TB (20 TB SAS HDD x 16 台) / 288 TB (18 TB SATA HDD x 16 台)	
バックアップ機器		外付けバックアップ機器 対応	
拡張スロット		5 (OCP3.0 アダプター専用 x2 (空き 0)、フルハイト/フルレンジ PCI Express Gen4 x8 (x16 コネクター) x1、フルハイト/フルレンジ PCI Express Gen4 x16 (x16 コネクター) x1、フルハイト/ハーフレンジ PCI Express Gen4 x8 (x16 コネクター) x1) <sup>4</sup> 、最大 5 <sup>5</sup>	
RAID コントローラー用バッテリーホルダー		1 (Smart ストレージ バッテリー搭載済み)	
ネットワーク	オンボード	非搭載	
	OCP3.0 アダプター	Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T Adapter for HPE (RJ-45 x 4)	
リモート管理機能		Integrated Lights-Out 6 (iLO 6)	
外部インターフェイス		モニター x 1 (背面 VGA ポート x 1)、USB 2.0 x 1 (内部 1)、USB 3.0 x 4 (背面 2、前面 1、内部 1)、iLO 6 リモート管理用 RJ-45 x 1、フロント iLO サービス ポート x 1	
グラフィックス		32 ビットカラー : 1920 x 1200	
参考消費電力値(100 V 時) *1		404 W	396 W
参考入力電流値*1		4.06 A (100 V) / 1.97 A (200 V)	3.98 A (100 V) / 1.94 A (200 V)
電源	電圧	100-120 V (50 / 60 Hz) / 200-240 V (50 / 60 Hz)	
	パワーサプライ	800W パワーサプライ (80PLUS Platinum モデル) x 2、最大 2 基、リダンダント構成	
	付属コード	200V 用 C13-14 電源コード(2m) x 2 (100V 用はオプション)	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 (SERT Ver.2.0)*2		31 (区分 2)	
ファン		ハイパフォーマンスファン 6 個、ホットプラグ対応、N+1 リダンダント構成	
サイズ(WxDxH)、フォーム ファクター		483 (ラックイヤー含む) x 797 (突起含む) x 88 mm、本体梱包サイズ : 600 x 998 x 273 mm、2U ラックマウント型	
重量		37.0 kg (最大)	
音響ノイズ		30 dBA	
環境条件	動作時	温度 : 10 ~ 35 °C、湿度 : 8 ~ 90 % ただし結露しないこと	
	保管時	温度 : -30 ~ 60 °C、湿度 : 5 ~ 95 % ただし結露しないこと	
標準保証		3 年間パーツ保証*6、3 年間翌営業日オンサイト サービス(月曜日~金曜日 9:00~17:00、祝祭日および年末年始を除く)	
付属品		セキュリティベゼル、ラックレールキット	

\*1 : 参考消費電力値、参考入力電流値は、プロセッサ x 1、標準搭載と同種のメモリ x 4、標準搭載の SAS HDD、OS ブートデバイス、PCI Express I/O カード x 1、OCP3 アダプター x 2、電源 2 個の条件で Power Advisor の Utilization 設定を 100% で算出した参考値です。実際の構成により値が変動しますので、想定される消費電力、およびパワーサプライの冗長化可否については、必ず下記 Web サイトより HPE Power Advisor オンライン版で、Utilization 設定を 100% に設定の上、個別に算出してください。 <https://poweradvisor.ext.hpe.com/> StoreEasy 1670 については、ベースとなる ProLiant DL380 Gen11 で算出してください。

\*2 : エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。

\*3 : オプションの DL380 Gen11 4LFF ミッドトレイドライブケースの追加により、13 ~ 16 LFF 構成が可能

\*4 : Xeon Bronze 3408U プロセッサ搭載モデルでは PCI Express スロットのスペックは Gen5 ではなく Gen4 となります。

\*5 : PCI Express スロットの増設は不可

\*6 : 本体にオプションで追加される SATA HDD および 7.2krpm SAS HDD は、搭載されるシステムの標準保証期間にかかわらず 1 年間の標準保証が適用されます。ただし、本体に標準搭載の HDD は、本体の標準保証に準じます。

また、SSD の標準保証期間は、3 年間または保証使用量に達したときのいずれか早い方となります。

製品の詳細については下記 Web サイトを参照してください。 <http://www.hpe.com/jp/storeeasy>

# HPE StoreEasy 1670 Storage システム構成図

## ベース モデル

**HPE StoreEasy 1670**  
**Windows Server IoT 2022 モデル**  
S2A32A 2,050,000 円 (税抜価格)

\* 在庫限定

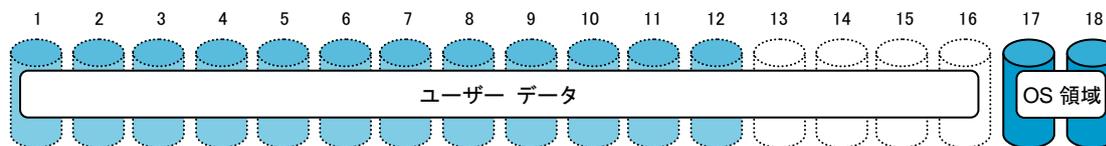
**HPE StoreEasy 1670**  
**Windows Server IoT 2022 Performance モデル**  
S2A34A 2,210,000 円 (税抜価格)

\* 在庫限定

- ◆ラックマウント型です。別途ラックをご用意ください。(システム構成図ラックオプション編を参照してください。)
- ◆システムユニットにキーボード、マウスは含まれません。キーボード、マウスを直接接続するか、リモート デスクトップ接続にて操作するか、または Integrated Lights-Out 6 のポートを使用してリモート アクセスできます。
- ◆キーボード、マウス オプションに関しては、システム構成図ラックオプション編を参照してください。
- ◆システム ユニットに標準添付のラック レールは、四角穴および丸穴キャビネット対応の長さ調節可能な(61-92cm) Easy Install 式のユニバーサルラック レールです。
- ◆100V 用電源コードは付属しません。オプションで購入となります。
- ◆NAS 用 OS (Microsoft Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition)を採用しています。
- ◆Microsoft iSCSI Software Target がインストールされています。
- ◆Web UI は使用せず、HPE によって強化された Microsoft Management Console(MMC)ベースのユーザー インターフェイスを使用します。
- ◆Microsoft Windows(CIFS/SMB)、UNIX/Linux(NFS)、WebDAV、HTTP および FTP をサポートするマルチプロトコル ファイルサービスを提供します。  
注：クラスター構成はサポートしていません。
- ◆ラック環境における最適化については以下の資料を参照してください。  
[http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/whitepaper/wp019\\_040430/index.html](http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/whitepaper/wp019_040430/index.html)
- ◆StoreEasy 1670 には、オンボード NIC が無く、OCP3 の NIC が搭載されています。

## ◆出荷時のディスク構成

### ・内蔵ドライブ構成



論理ドライブ	RAID レベル	アロケーション	目的
1	RAID 1	標準搭載の SSD に OS 領域	OS 用
ハードドライブ ベイ 1-12 にハードドライブを追加した後、任意に作成 (RAID0,1,1+0,5,5+0,6,6+0)			ユーザー領域
オプションの DL380 Gen11 4LFF ミッドトレイドライブケースにハードドライブを追加した後、任意に作成 (RAID0,1,1+0,5,5+0,6,6+0)			ユーザー領域

- \* ディスクや RAID の変更は可能です。
- \* OS 領域用の M.2 NVMe SSD は標準搭載の SSD のみサポートされます。
- \* RAID 構成は、OS 上の HPE ツール(MegaRAID Storage Administrator)を使用して変更可能です。
- \* ディスクや RAID 構成を変更した場合、システム リカバリ メディアによる OS リストア時には基本的に工場出荷時の状態となります。
- \* 工場出荷状態に戻すためのシステム リカバリ メディアは、無償ダウンロードか物理メディアでの提供となります。  
右記 Software Depot サイトより無償でダウンロード可能です。 <https://h20392.www2.hpe.com/portal/swdepot/index.do>

ドライブ標準搭載モデル

**HPE StoreEasy 1670**  
**32TB Windows Server IoT 2022 モデル**  
 S2A30A 2,970,000 円 (税抜価格)

\*在庫限定

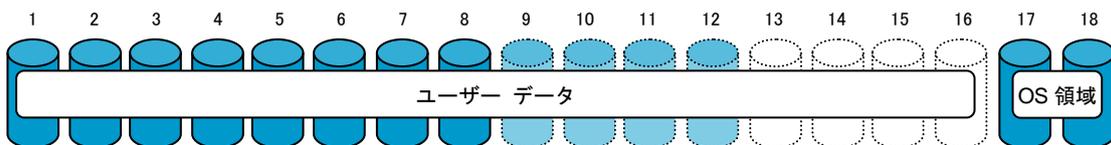
**HPE StoreEasy 1670**  
**64TB Windows Server IoT 2022 モデル**  
 S2A31A 3,420,000 円 (税抜価格)

\*在庫限定

- ◆ラックマウント型です。別途ラックをご用意ください。(システム構成図ラックオプション編を参照してください。)
- ◆システムユニットにキーボード、マウスは含まれません。キーボード、マウスを直接接続するか、リモート デスクトップ接続にて操作するか、または Integrated Lights-Out 6 のポートを使用してリモート アクセスできます。
- ◆キーボード、マウス オプションに関しては、システム構成図ラックオプション編を参照してください。
- ◆システム ユニットに標準添付のラック レールは、四角穴および丸穴キャビネット対応の長さ調節可能な(61-92cm) Easy Install 式のユニバーサルラック レールです。
- ◆100V 用電源コードは付属しません。オプションで購入となります。
- ◆NAS 用 OS (Microsoft Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition)を採用しています。
- ◆Microsoft iSCSI Software Target がインストールされています。
- ◆Web UI は使用せず、HPE によって強化された Microsoft Management Console(MMC)ベースのユーザー インターフェイスを使用します。
- ◆Microsoft Windows(CIFS/SMB)、UNIX/Linux(NFS)、WebDAV、HTTP およびFTP をサポートするマルチプロトコル ファイルサービスを提供します。  
 注：クラスター構成はサポートしていません。
- ◆ラック環境における最適化については以下の資料を参照してください。  
[http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/whitepaper/wp019\\_040430/index.html](http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/whitepaper/wp019_040430/index.html)
- ◆StoreEasy 1670 には、オンボード NIC が無く、OCP3 の NIC が搭載されています。

◆出荷時のディスク構成

・内蔵ドライブ構成



論理ドライブ	RAID レベル	アロケーション	目的
1	RAID 1	標準搭載の SSD に OS 領域	OS 用
—	未設定	物理ドライブ 1-8 の領域から RAID を任意に作成 (RAID 0,1,1+0,5,5+0,6,6+0)	ユーザー領域
ハードドライブ ベイ 9-12 にハードドライブを追加した後、任意に作成 (RAID0,1,1+0,5,5+0,6,6+0)			ユーザー領域
オプションの DL380 Gen11 4LFF ミッドトレイドライブケースにハードドライブを追加した後、任意に作成 (RAID0,1,1+0,5,5+0,6,6+0)			ユーザー領域

- \* ディスクや RAID の変更は可能です。
- \* OS 領域用の M.2 NVMe SSD は標準搭載の SSD のみサポートされます。
- \* RAID 構成は、OS 上の HPE ツール(MegaRAID Storage Administrator)を使用して変更可能です。
- \* ディスクや RAID 構成を変更した場合、システム リカバリ メディアによる OS リストア時には基本的に工場出荷時の状態となります。
- \* 工場出荷状態に戻すためのシステム リカバリ メディアは、無償ダウンロードか物理メディアでの提供となります。  
 上記 Software Depot サイトより無償でダウンロード可能です。 <https://h20392.www2.hpe.com/portal/swdepot/index.do>

## プロセッサ用オプション、メモリ

### ヒートシンク オプション

DL360 Gen11 1U ハイパフォーマンスヒートシンク  
P48905-B21 36,000 円 (税抜価格)

- \* 全モデルに標準搭載の 2U ハイパフォーマンスヒートシンクと交換になります。
- \* 1U ハイパフォーマンスヒートシンク×1 個のキット
- \* 4LFF ミッドトレイドライブケージ(P48809-B21)を増設する場合に必要

◆プロセッサは 1 基のみ搭載可能(2 基目の増設は不可)

### レジスタ付き DIMM (RDIMM)、1.1V 動作、DDR5、4800MT/s メモリ

16GB 1Rx8 PC5-4800B-R Smart メモリキット  
P43322-K21 159,000 円 (税抜価格)

- \* 全モデルに 1 枚標準搭載
- \* シングルランク レジスタ付き DIMM (RDIMM)

- ◆StoreEasy 1670 では、プロセッサあたり 8 チャンルのメモリ チャンネル、チャンネルあたり 2 つの DIMM スロットがあります。
- ◆メモリ キットは 1 枚の DIMM オプションです。各メモリ チャンネルには、レジスタ付き DIMM(RDIMM)を 2 枚まで実装できます。
- ◆最大 256GB のメモリを構成可能です。
- ◆最適なメモリ性能を得るには、全てのプロセッサおよびメモリ チャンネルで DIMM を均等に構成することを推奨します。メモリのスループット性能を最適化するため、1 プロセッサあたりに構成するメモリ DIMM の数は、1 枚、2 枚、4 枚、6 枚、8 枚、12 枚、16 枚のいずれかの構成でサポートされます。これら以外の枚数の DIMM 構成は、アンバランス構成となるためサポートされません。
- ◆各 DIMM は、Xeon-B 3408U プロセッサ搭載モデルでは最大 4000MT/s、Xeon-G 5416S プロセッサ搭載モデルでは最大 4400MT/s で動作します。
- ◆巻末のメモリ構成ガイドを参照してください。

## DVD ドライブ



### 外付け USB DVD ドライブ

外付け USB DVD ドライブ  
701498-B21 16,000 円 (税抜価格)

◆DVD ドライブが必要な場合は、外付け USB DVD ドライブ オプションまたは iLO の仮想ドライブをご使用ください。

- \* USB 2.0 対応
- \* StoreEasy では、最大読み出し速度 8 倍速相当の DVD-ROM ドライブとして、または最大読み出し速度 24 倍速相当の CD-ROM ドライブとして使用可能です。
- \* このドライブには書き込み機能がありますが、StoreEasy では、読み出し機能のみサポートします。
- \* パスパワー方式(別途電源不要)、USB ケーブル付属

## PCI ライザー

### 標準プライマリ ライザー

標準搭載 プライマリ PCI スロット ライザー

- \* 全モデルに標準搭載
- \* 以下の 3 スロットを装備。
  - フルハイト/フルレンジ PCI Express Gen5 x8 (x16 コネクター)×1、
  - フルハイト/フルレンジ PCI Express Gen5 x16 (x16 コネクター)×1、
  - フルハイト/ハーフレンジ PCI Express Gen5 x8 (x16 コネクター)×1
- \* Xeon Bronze 3408U プロセッサ搭載モデルでは PCI Express スロットのスペックは Gen5 ではなく Gen4 となります。

◆ライザーを追加して PCI スロットを拡張することはできません。巻末 System View にも表を記載しています。

## OS ブートデバイス

### 標準搭載 NVMe OS Boot Device コントローラー

NS204i-u Gen11  
ホットプラグ対応ブートデバイス

- \* 全モデルのサーバー背面の専用スロットに標準搭載
- \* PCI Express Gen3 x4 モード
- \* NVMe M.2 SSD 2 枚をコントローラーがミラーリングを行い、1つの NVMe ドライブとして使用するデバイス
- \* OS 起動専用

480GB RI NVMe DS M.2 SSD

- \* 全モデルに 2 枚標準搭載 (OS 用、RAID 1 設定済)

- ◆ NS204i-u に搭載されている NVMe M.2 SSD は、HPE 独自の技術となるファームウェアの改ざんやウィルスの混入など外部からの攻撃を防止するための電子署名付きファームウェア Digitally Signed Firmware (DS) を実装し、セキュリティ機能が強化されたドライブです。
- ◆ NVMe M.2 SSD の標準保証期間は、3 年間または保証使用量に達した時のいずれか早い方となります。

## RAID コントローラー



### 全モデル 標準

### Broadcom MegaRAID MR416i-o コントローラー (内部接続専用)

Broadcom MegaRAID MR416i-o  
Gen11 NVMe/SAS 12G Controller

- \* 全モデルに標準搭載
- \* \* PCI Express Gen4 x8、OCP 3.0 アダプター
- \* 12Gb SAS / 6Gb SATA / 16Gb NVMe に対応する、Tri-Mode コントローラー
- \* 内部 x8 SlimSAS コネクタ×2
- \* 内蔵 LFF HDD / SSD を 16 台まで接続可能
- \* 8GB フラッシュ バックアップ式 リード/ライトキャッシュ
- \* 1 つのレイグループあたり最大 64 論理ドライブ、コントローラー全体で最大 240 論理ドライブをサポート
- \* 標準で RAID 0、1、5、6、1+0、5+0、6+0、オンラインスベアをサポート
- \* ドライブ単位で RAID モードと HBA モードを自動選択 (コントローラー内で混在可能)
- \* SPDM セキュリティに対応

LFF Tri-Mode ケーブル

- \* 全モデルに標準付属
- \* 標準搭載の 12LFF ドライブケースに接続済み、また増設された場合の 4LFF ミッドトレイ ドライブケースも接続可能

内蔵ハードドライブ



Smart ストレージ バッテリー

- \* 標準搭載
- \* キャッシュメモリ搭載の RAID コントローラー使用時にサーバー1 台につき 1 個必要

- ◆ 大容量の RAID ボリュームを構成する場合、RAID 障害復旧後のリビルドに長時間を要します。その間冗長性が失われますので、特に SATA HDD 利用時は HDD 2 本の障害にも対応する RAID 6 でのご利用を強く推奨します。
- ◆ MegaRAID コントローラーと外部接続用 Smart アレイ E208e-p の混在が可能ですが、MegaRAID コントローラーと Smart アレイコントローラーでは、RAID 構成ツール (MegaRAID Storage Administrator と Smart Storage Administrator) が異なりますので、ご注意ください。

全モデル オプション

Smart アレイ E208e-p SR Gen10 コントローラー (外部接続専用)

Smart アレイ E208e-p SR Gen10 コントローラー  
804398-B21 55,000 円 (税抜価格)

- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* 12Gb SAS / 6Gb SATA 対応
- \* 外部 x4 MiniSAS HD コネクタ(SFF8644) × 2
- \* 外部 SAS テープドライブをサポート
- \* MSA 接続の場合、RAID 機能は MSA 側で提供
- \* 最大 64 論理ドライブをサポート
- \* 標準で RAID 0、1、1+0、5、オンライン スペアをサポート
- \* **キャッシュメモリ非搭載**
- \* ドライブ単位で RAID モードと HBA モードを自動選択 (コントローラー内で混在可能)
- \* Secure Encryption に対応

Secure Encryption ライセンス

- \* ドライブを暗号化するためのオプション (セキュア暗号化ライセンス)
- \* 暗号化対象のサーバー1 台につき 1 ライセンス必要
- \* Secure Encryption に対応させるには、Smart アレイ E208 コントローラーと、Smart Storage Administrator を使用する必要があります。
- \* Secure Encryption ライセンスの販売については、別途お問い合わせください。

SFF8644

SFF8644

ディスク  
エンクロージャー編  
(D3x10)、  
ストレージ製品  
システム構成図  
MSA Gen6



単体テープ  
ドライブ編、  
テープ  
オートローダー  
/ライブラリ編



- ◆ Smart アレイ E208 コントローラーは、ドライブ単位で RAID モードと HBA モードを自動選択し、コントローラー内で混在可能です。RAID モードでは HPE 製ドライバーを、HBA モードでは OS 標準のドライバーを使用するモードです。
- ◆ ライセンス製品については、同梱される Entitlement Certificate (ライセンス権利付与書)でライセンス キー取得が必要
- ◆ MegaRAID コントローラーと外部接続用 Smart アレイ E208e-p の混在が可能ですが、MegaRAID コントローラーと Smart アレイ/SmartRAID コントローラーでは、RAID 構成ツール (MegaRAID Storage Administrator と Smart Storage Administrator) が異なりますので、ご注意ください。

## ハードドライブ



### LFF ハードドライブ

MR416i-o  
コントローラー  
接続

ホットプラグ対応  
LP LFF SAS / SATA ドライブ ケージ

- \* 全モデルに標準搭載
- \* ホットプラグ対応ロープロファイル LFF (3.5 インチ) SAS / SATA の HDD / SSD を 12 台搭載可能
- \* 32TB モデルには 4TB の、64TB モデルには 8TB の SAS HDD を 8 台搭載済み

DL380 Gen11 4LFF SAS/SATA LP  
ミッドトレイドライブケージキット  
P48809-B21 39,000 円 (税抜価格)

- \* StoreEasy 1670 の内部にホットプラグ対応ロープロファイル LFF(3.5 インチ) SAS / SATA の HDD / SSD を 4 台搭載可能
- \* MR416i-o コントローラー接続用ケーブルは StoreEasy 1670 本体に付属
- \* サーバーのアクセスパネルを開けて、ドライブのホットプラグ交換が可能
- \* 1U ハイパフォーマンスヒートシンク(P48905-B21)が必要

LFF(3.5")SAS 接続 ハードディスクドライブ  
次頁の表を参照

LFF(3.5")SATA 接続 ハードディスクドライブ  
次頁の表を参照

LFF (3.5") SAS 接続 ソリッドステートドライブ  
次頁の表を参照

### HDD 用ブランクパネル

LFF (3.5) LP HDD ベイ用ブランクパネル

- \* ドライブベイの空きスロットを塞ぐためのオプション (標準搭載ドライブを変更時に、搭載ディスクが標準より少ない構成となった場合には、必ずブランクパネルで空きスロットを塞いでください。)
- \* ドライブ標準搭載モデルでは標準ドライブベイに 4 個標準装備、ドライブ非搭載のベースモデルでは全ての空きドライブベイに標準装備
- \* オプションの 4LFF ミッドトレイドライブケージに 4 個標準搭載

- ◆ ディスクや RAID 構成を変更した場合、システム リカバリ メディアによる OS リストア時には基本的に工場出荷時の状態となります。
- ◆ 工場出荷状態に戻すためのシステム リカバリ メディアは、無償ダウンロードでの提供となります。  
右記 Software Depot サイトより無償でダウンロード可能です。 <https://h20392.www2.hpe.com/portal/swdepot/index.do>
- ◆ StoreEasy 1670 では、ユーザーデータ領域で種類や容量の異なるドライブの混在は推奨されません。
- ◆ 本体にオプションで追加される SATA HDD および 7.2krpm SAS HDD は、搭載されるシステムの標準保証期間にかかわらず 1 年間の標準保証が適用されます。ただし、本体に標準搭載の HDD は、本体の標準保証に準じます。
- ◆ SSD を使用する場合、MegaRAID Storage Administrator (MRSA)ユーティリティのドライブ情報で定期的に SSD の保証使用量(推定寿命)をご確認ください。
- ◆ MegaRAID コントローラーと外部接続用 Smart アレイ E208e-p の混在が可能です。MegaRAID コントローラーと Smart アレイ/SmartRAID コントローラーでは、RAID 構成ツール(MegaRAID Storage Administrator と Smart Storage Administrator)が異なりますので、ご注意ください。
- ◆ SSD のドライブを選定する上で、種類と特徴、保証使用量、性能値など詳細は、以下の「SSD 仕様比較表」を参照ください。  
[http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/system\\_pdf/ssd\\_spec.xlsx](http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/system_pdf/ssd_spec.xlsx)

LFF ドライブ

製品型番	製品名	税抜価格	備考
<b>3.5 インチ(LFF) ホットプラグ 12Gb SAS ハードディスクドライブ</b>			
833926-K21	2TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS DS ハードディスクドライブ	87,000 円	* 標準パーツ保証 1 年 * SATA HDD 同様のノン・ミッション クリティカルな使用用途を推奨
833928-K21	4TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS DS ハードディスクドライブ	132,000 円	* 32TB モデルに 8 個標準搭載 * 標準パーツ保証 1 年 * SATA HDD 同様のノン・ミッション クリティカルな使用用途を推奨
<b>3.5 インチ(LFF) ホットプラグ 12Gb SAS 512e 対応 ハードディスクドライブ</b>			
861746-K21	6TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS 512e DS ハードディスクドライブ	159,000 円	* 標準パーツ保証 1 年 * SATA HDD 同様のノン・ミッション クリティカルな使用用途を推奨
834031-K21	8TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS 512e DS ハードディスクドライブ	197,000 円	* 64TB モデルに 8 個標準搭載 * 標準パーツ保証 1 年 * SATA HDD 同様のノン・ミッション クリティカルな使用用途を推奨
881781-K21	12TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS 512e ヘリウム DS ハードディスクドライブ	302,000 円	* 標準パーツ保証 1 年 * SATA HDD 同様のノン・ミッション クリティカルな使用用途を推奨
P09155-K21	14TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS 512e ヘリウム DS ハードディスクドライブ	377,000 円	
P23608-K21	16TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS 512e ヘリウム DS ISE ハードディスクドライブ	410,000 円	
P37669-K21	18TB 7.2krpm LP 3.5 型 12G SAS 512e ヘリウム DS ISE ハードディスクドライブ	463,000 円	
<b>3.5 インチ(LFF) ホットプラグ 24Gb SAS RI SSD</b>			
P49040-K21	HPE 7.68TB SAS 24G Read Intensive LFF LPC Multi Vendor SSD	1,560,000 円	Multi Vendor 供給製品
<b>3.5 インチ(LFF) ホットプラグ 6Gb SATA ハードディスクドライブ</b>			
861686-K21	1TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA DS ハードディスクドライブ	37,000 円	
861683-K21	4TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA DS ハードディスクドライブ	103,000 円	
<b>3.5 インチ(LFF) ホットプラグ 6Gb SATA 512e 対応 ハードディスクドライブ</b>			
861742-K21	6TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA 512e DS ハードディスクドライブ	149,000 円	
834028-K21	8TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA 512e DS ハードディスクドライブ	194,000 円	
881787-K21	12TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA 512e ヘリウム DS ハードディスクドライブ	290,000 円	
P09165-K21	14TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA 512e ヘリウム DS ハードディスクドライブ	366,000 円	
P23449-K21	16TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA 512e ヘリウム DS ISE ハードディスクドライブ	398,000 円	
P37678-K21	18TB 7.2krpm LP 3.5 型 6G SATA 512e ヘリウム DS ISE ハードディスクドライブ	450,000 円	

- ◆製品名に ISE とある HDD は、データ保護を目的として設計された Instant Secure Erase (ISE) 機能を搭載しています。ISE とは、データを書き込みした際の暗号化キーを削除して初期化し、データを簡単かつ永久に即時に読み取り不可にする機能です。
- ◆製品名に Multi Vendor とある SSD は、複数のドライブ製造元から供給を受ける SSD 製品です。Multi Vendor SSD は、複数の製造元より供給されるため、単一製造元で供給される HPE SSD 製品より、安定した供給と長い販売期間での提供が可能です。なお、Multi Vendor SSD は製造元によって性能に差異があるため、各製造元モデルの最小性能 (DWPd、IOPS、Sequential) と最大消費電力を本製品の仕様としています。
- ◆搭載する SSD の数量は 8 台までとすることが推奨されます。
- ◆SSD のドライブを選定する上で、種類と特徴、保証使用量、性能値など詳細は、以下の「SSD 仕様比較表」を参照ください。  
[http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/system\\_pdf/ssd\\_spec.xlsx](http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/system_pdf/ssd_spec.xlsx)

## ネットワーク アダプター (1GbE)



### Ethernet 1Gb ネットワーク アダプター 一覧表

製品型番	製品名(略称)	税抜価格	PCIe バス	コネクタ	対応伝送速度	製造元アダプター	
-	BCM 5719 1Gb 4p BASE-T OCP3 *1	-	Gen2 x4	RJ-45	10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T	Broadcom	N41T
P51178-B21	BCM 5719 1Gb 4p BASE-T	69,000 円	Gen2 x4	RJ-45	10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T	Broadcom	BCM5719-4P

\*1: 全モデルに標準搭載

\*各 NIC の特徴については以下を参照ください。

### OCP 3.0 スロット用ネットワーク アダプター (1GbE)

#### 1GbE ネットワーク アダプター



\* 全モデルに標準搭載

\* PCI Express Gen2 x4、OCP 3.0 アダプター

\* Broadcom 製アダプター (N41T)

### PCI Express スロット用ネットワーク アダプター (1GbE)

#### 1GbE ネットワーク アダプター



\* PCI Express Gen2 x4 モード、

ロープロファイル/フルハイト x4 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター

\* Broadcom 製アダプター (BCM5719-4P)

ネットワーク アダプター (10GbE / 25GbE)



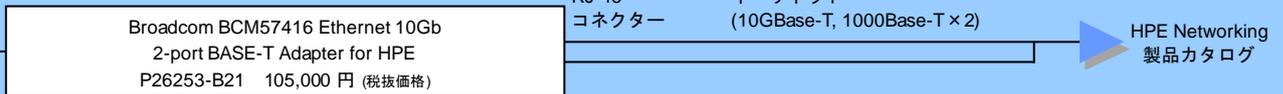
Ethernet ネットワーク アダプター 一覧表

製品型番	製品名(略称)	税抜価格	PCIe パス	コネクタ	対応伝送速度	製造元アダプター	
P26253-B21	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T	105,000 円	Gen3 x8	RJ-45	10GBase-T, 1000Base-T	Broadcom	BCM57416
P26259-B21	BCM 57412 10GbE 2p SFP+	91,000 円	Gen3 x8	SFP+	10GbE SFP+	Broadcom	BCM57412
P42044-B21	MLX MCX631102 10/25GbE 2p SFP28	184,000 円	Gen4 x8	SFP28	25GbE SFP28 / 10GbE SFP+	Mellanox	ConnectX-6 Lx MCX631102AS -ADAT
P08443-B21	INT E810-XXVDA2 10/25GbE 2p SFP28	152,000 円	Gen4 x8	SFP28	25GbE SFP28 / 10GbE SFP+	Intel	E810-XXVDA2
P08458-B21	INT E810-XXVDA4 10/25GbE 4p SFP28	303,000 円	Gen4 x16	SFP28	25GbE SFP28 / 10GbE SFP+	Intel	E810-XXVDA4
P26264-B21	BCM 57504 10/25GbE 4p SFP28	460,000 円	Gen4 x16	SFP28	25GbE SFP28 / 10GbE SFP+	Broadcom	BCM957504 -P425G

\* 各 NIC の特徴、DAC ケーブル / トランシーバーなどのオプション製品の情報については以下を参照ください。

PCI Express スロット用ネットワーク アダプター (10GbE / 25GbE)

10GbE ネットワーク アダプター



- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Broadcom 製アダプター (BCM57416)
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応
- \* 10Gb 転送には、Cat 6 以上のツイストペアケーブルが必要(Cat 6A 以上を推奨)

10GbE SFP+ ネットワーク アダプター



- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Broadcom 製アダプター (BCM57412)
- \* SFP+ 2 ポートを装備
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応

◆NIC に対応するケーブル/トランシーバーは、次の項の対応表を参照してください。

## PCI Express スロット用ネットワーク アダプター (10GbE / 25GbE) (続き)

### 25GbE ネットワーク アダプター

Mellanox MCX631102AS-ADAT Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 Adapter for HPE P42044-B21 184,000 円 (税抜価格)	SFP28 コネクタ	イーサネット (25GbE SFP28 / 10GbE SFP+×2)	DAC ケーブルと トランシーバー

- \* PCI Express Gen4 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Mellanox 製アダプター(ConnectX-6 Lx Mellanox MCX631102AS-ADAT)
- \* SFP28 2 ポートを装備
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応

Intel E810-XXVDA2 Ethernet 10/25Gb 2-port SFP28 Adapter for HPE P08443-B21 152,000 円 (税抜価格)	SFP28 コネクタ	イーサネット (25GbE SFP28 / 10GbE SFP+×2)

- \* PCI Express Gen4 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Intel 製アダプター (E810-XXVDA2)
- \* SFP28 2 ポートを装備
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応

Intel E810-XXVDA4 Ethernet 10/25Gb 4-port SFP28 Adapter for HPE P08458-B21 303,000 円 (税抜価格)	SFP28 コネクタ	イーサネット (25GbE SFP28 / 10GbE SFP+×4)

- \* PCI Express Gen4 x16 モード、フルハイト x16 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Intel 製アダプター (E810-XXVDA4)
- \* SFP28 4 ポートを装備
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応

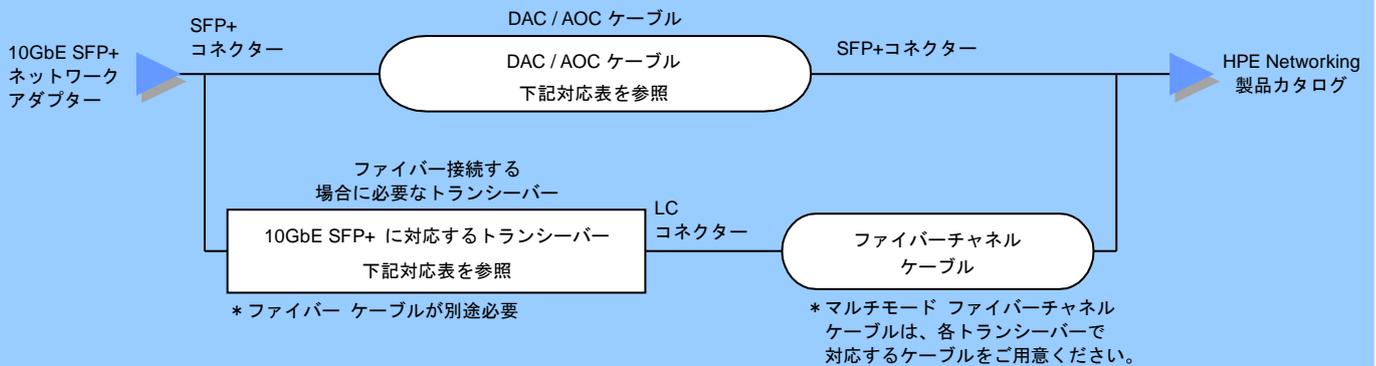
Broadcom BCM57504 Ethernet 10/25Gb 4-port SFP28 Adapter for HPE P26264-B21 460,000 円 (税抜価格)	SFP28 コネクタ	イーサネット (25GbE SFP28 / 10GbE SFP+×4)

- \* PCI Express Gen4 x16 モード、ロープロファイル/フルハイト x16 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Broadcom 製アダプター(BCM957504-P425G)
- \* SFP28 4 ポートを装備
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応

◆NIC に対応するケーブル/トランシーバーは、次の項の対応表を参照してください。

## DAC ケーブルとトランシーバー

### 10GbE SFP+ ネットワーク アダプター用 DAC / AOC ケーブルとトランシーバー



10G SFP+ SFP+ DAC Cable



10Gb SR SFP+ モジュール

下記対応表を参照し、PCI Express の 10GbE SFP+ NIC でサポートする長さの DAC / AOC ケーブルまたは、サポートするトランシーバーを選択ください。

DAC /AOC ケーブルとトランシーバーの各ネットワーク アダプター対応表 (2024/8/13 現在)

製品名	型番	税抜価格	SFP+ BCM57412	
			P26259-B21	
<b>10GbE SFP+ DAC ケーブル</b>				
Aruba 10G SFP+ to SFP+ DAC Cable *1	1m	J9281D	31,000 円	○
	3m	J9283D	42,000 円	○
	7m	J9285D	57,000 円	○
<b>トランシーバー(SFP+)</b>				
10GbE SR SFP+モジュール	455883-B21	90,000 円		○
10GbE LR SFP+モジュール	455886-B21	150,000 円		○
10GBase-T SFP+ トランシーバー	813874-B21	190,000 円		○
Aruba 10G SFP+ LC SR 300m MMF Transceiver	J9150D	234,000 円		○
1000Base-SX SFP モジュール	453151-B21	44,000 円		○
1000Base-T SFP モジュール	453154-B21	33,000 円		○

\* 1 : Aruba トップオブラック スイッチとの接続のみサポートされます。

トップオブラック スイッチとケーブルのサポート情報は、HPE Aruba Networking 製品カタログ「トランシーバー/DAC/AOC 対応表」を参照してください。

\* 上記 DAC ケーブル、トランシーバーの対応については NIC 側のサポート状況になります。

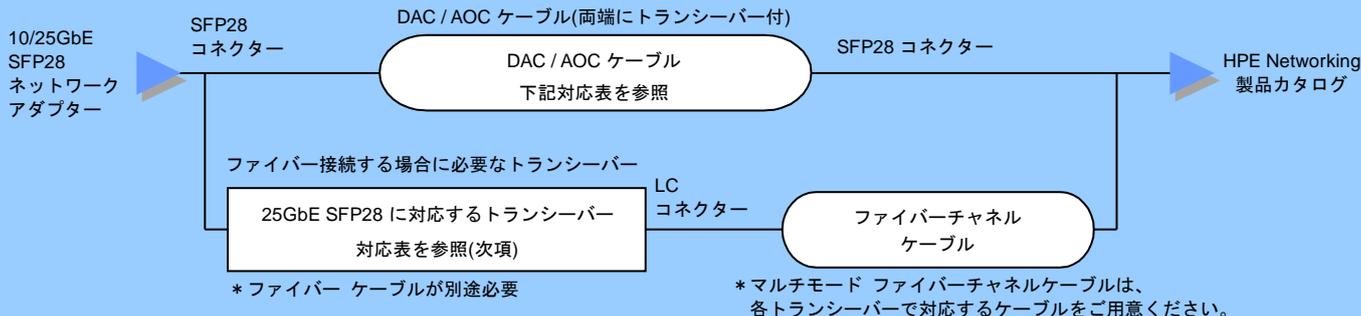
DAC / AOC ケーブルについては、接続されるスイッチ側を確認のうえ、**双方がサポートするものを選択ください。**

\* AOC ケーブルとは、光ケーブルの両端にトランシーバーが一体化したケーブルです。

\* 最新のサポート情報は、以下の Server networking transceiver and cable compatibility matrix にてご確認ください。

[https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?jumpid=in\\_lit-psnow-red](https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?jumpid=in_lit-psnow-red)

## 10/25GbE SFP28 ネットワーク アダプター用 DAC / AOC ケーブルとトランシーバー



25Gb SFP28 to SFP28  
DAC ケーブル



25Gb SFP28 SR 100m  
LC トランシーバー

下記対応表を参照し、PCI Express の 25GbE SFP28 NIC でサポートする長さの DAC / AOC ケーブルまたは、サポートするトランシーバーを選択ください。

DAC / AOC ケーブルの各ネットワーク アダプター対応表 (2024/8/13 現在)

製品名	型番	税抜価格	SFP28 E810-XXVDA2	SFP28 E810-XXVDA4	SFP28 MCX631102	SFP28 BCM57504
			P08443-B21	P08458-B21	P42044-B21	P26264-B21
<b>25GbE SFP28 DAC ケーブル</b>						
M-series 25Gb SFP28/SFP28 DAC ケーブル*1	0.5m	R4G18A	22,000 円	○	○	○
	1m	R4G19A	28,000 円	○	○	○
25Gb SFP28 to SFP28 DAC ケーブル	3m	844477-B21	37,000 円	○	○	○
	5m	844480-B21	43,000 円	○	○	○
25GbE SFP28 to SFP28 AOC ケーブル	7m	844483-B21	188,000 円	○	○	○
	15m	845396-B21	212,000 円	○	○	○
Aruba 25G SFP28 to SFP28 DAC Cable*2	0.65m	JL487A	38,000 円	○	○	○
	3m	JL488A	55,000 円	○	○	○
	5m	JL489A	71,000 円	○	○	○
Aruba 25G SFP28 to SFP28 AOC Cable	3m	R0M44A	107,000 円	○	○	○
	7m	R0M45A	110,000 円	○	○	○
	15m	R0Z21A	119,000 円	○	○	○
<b>100Gb QSFP28 to 4xSFP28 DAC/AOC ケーブル</b>						
100Gb QSFP28 to 4xSFP28 DAC ケーブル	3m	845416-B21	100,000 円	○	○	○
100Gb QSFP28 to 4xSFP28 AOC ケーブル	7m	845420-B21	352,000 円	○	○	○
	15m	845424-B21	381,000 円	○	○	○
<b>10GbE SFP+ DAC ケーブル</b>						
10GbE SFP+ 銅線ケーブル	3m	487655-B21	23,000 円	○	○	○
	5m	537963-B21	27,000 円	○	○	○
Aruba 10G SFP+ to SFP+ DAC Cable*2	1m	J9281D	31,000 円	○	○	○
	3m	J9283D	42,000 円	○	○	○
	7m	J9285D	57,000 円	○	○	○

\*1 : M シリーズ スイッチとの接続のみサポートされます。

\*2 : Aruba トップオブブラック スイッチとの接続のみサポートされます。

トップオブブラック スイッチとケーブルのサポート情報は、HPE Aruba Networking 製品カタログ「トランシーバー/DAC/AOC 対応表」を参照してください。

\*上記 DAC / AOC ケーブルの対応については NIC 側のサポート状況になります。

上記以外の DAC / AOC ケーブルについては、接続されるスイッチ側を確認のうえ、**双方がサポートするものを選択ください。**

\*AOC ケーブルとは、光ケーブルの両端にトランシーバーが一体化したケーブルです。

\*100Gb QSFP28 to 4xSFP28 DAC / AOC ケーブルは、1 つの 100Gb QSFP28 ポートを 4 つの 25Gb SFP28 ケーブルコネクタに分岐させるケーブルです。

\*最新のサポート情報は、以下の Server networking transceiver and cable compatibility matrix にてご確認ください。

[https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?jumpid=in\\_lit-psnow-red](https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?jumpid=in_lit-psnow-red)

10/25GbE SFP28 ネットワーク アダプター用トランシーバー

下記対応表を参照し、PCI Express の 25GbE SFP28 NIC でサポートするトランシーバーを選択ください。

トランシーバーの各ネットワーク アダプター対応表 (2024/8/13 現在)

製品名	型番	税抜価格	SFP28 E810- XXVDA2	SFP28 E810- XXVDA4	SFP28 MCX631102	SFP28 BCM57504
			P08443-B21	P08458-B21	P42044-B21	P26264-B21
<b>トランシーバー(SFP28 / SFP+)</b>						
25Gb SFP28 SR100m LC トランシーバー	845398-B21	241,000 円	○	○	○	○
Aruba 25G SFP28 LC LR 10km SMF Transceiver	JL486A	689,000 円	○	○	○	○
10GbE SR SFP+ モジュール	455883-B21	90,000 円	○	○	○	○
10GbE LR SFP+ モジュール	455886-B21	150,000 円	○	○	○	○
10GBase-T SFP+ トランシーバー	813874-B21	190,000 円	—	—	○	○
Aruba 10G SFP+ LC SR 300m MMF Transceiver	J9150D	234,000 円	○	○	○	○
1000Base-SX SFP モジュール	453151-B21	44,000 円	—	—	○	—
1000Base-T SFP モジュール	453154-B21	33,000 円	○	○	○	—

\* 上記トランシーバーの対応については NIC 側のサポート状況になります。

\* 最新のサポート情報は、以下の Server networking transceiver and cable compatibility matrix にてご確認ください。

[https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?jumpid=in\\_lit-psnow-red](https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?jumpid=in_lit-psnow-red)

## サーバー マネージメント



### リモート管理ソフトウェア

Integrated Lights-Out 6 (iLO 6)

- \* 標準装備(オンボード)
- \* サーバー背面に RJ-45 のマネージメント ポート、前面に USB のサービス ポートを標準装備
- \* ハードウェア ベース AES 暗号化可能
- \* iLO 6 の標準機能には、IRC テキストモード、仮想シリアル コンソール、仮想電源ボタン、仮想インジケーターなどがあります。

iLO Advanced ライセンス  
9x5 1 年サポート付

- \* 標準で適用済み
- \* Integrated Lights-Out 6 (iLO 6)の機能拡張するためのライセンス
- \* 拡張機能のグラフィカル リモート コンソールと仮想メディア機能等が利用可能
- \* 1 年間の 9x5 テクニカル サポートが含まれています。2 年目以降については StoreEasy 本体の保守サービスを購入してください。

イーサネット(10Base-T,  
100Base-TX, 1000Base-T ×1)

HPE Networking  
製品カタログ

iLO 専用 USB LAN アダプター  
Q7Y55A 3,000 円 (税抜価格)

メンテナンス用  
PC

- \* メンテナンス時にフロントのサービス ポート(USB)を使って Ethernet アクセスするための USB-LAN アダプター
- \* RJ-45 LAN ケーブルを使いメンテナンス用 PC を接続
- \* サードパーティ製品のため、HPE による標準保証の提供はありません。

- ◆ iLO Management Engine は、リモートでのサーバーの制御および管理機能のほか、サーバーのセットアップから監視 / 診断 / 遠隔サポートまで、サーバーのライフサイクル全般の支援を行う機能を提供します。
- ◆ iLO Management Engine で提供される機能は次のとおりです。
  - ・ Integrated Lights-Out 6 (iLO 6 リモート管理)
  - ・ Intelligent Provisioning (旧 Smart Start サーバー セットアップ)
  - ・ Agentless Management (モニタリング)
  - ・ Active Health System (診断)
- ◆ サーバー本体や OS の状態に依存することなく、管理者のデスクトップからキーボード/マウスを使用して、サーバーの操作を行うことが可能です。
- ◆ メディア不要のサーバー セットアップ、OS 上のエージェント不要の監視、自動でのハードウェア情報のログ収集、障害情報の通報等が可能です。
- ◆ 詳細は下記 Web サイトを参照してください。  
<http://www.hpe.com/jp/servers/ilo>

### セキュリティ オプション

Gen11 2U ベゼルキット

- \* 全モデルに標準搭載
- \* サーバー前面に取り付けるセキュリティ ベゼル
- \* キーでロックすることで、サーバーへの不正な物理的アクセスを防ぐことができます。

セキュリティ ベゼルロックキット  
875519-B21 9,000 円 (税抜価格)

- \* セキュリティ ベゼルのロックするための鍵

Trusted Platform Module (TPM) 2.0  
黒リベット モジュールキット

- \* 全モデルに標準搭載
- \* 業界標準規格 TPM 2.0 に準拠した小型セキュリティ チップ
- \* 秘密鍵生成、データ暗号化、デジタル署名、プラットフォーム完全性検証などが可能
- \* サーバーに搭載された TPM モジュールをユーザーが除去・交換することはできません。

TPM 2.0 の機能

機能	Y / N
Microsoft Windows Server 2012 以上の対応 以下の機能のサポート ・ Measured Boot ・ BitLocker ・ Remote attestation	Y
TCG 最新暗号化アルゴリズムおよび 最新ハッシュアルゴリズム(SHA-256)対応	Y
UEFI モードでの動作対応	Y
レガシー BIOS モードでの動作対応	N

ソフトウェア



システム リカバリ メディア

Windows Server IoT 2022 for Storage 搭載モデル用

StoreEasy 1X70 Recovery Software Media Kit  
for Microsoft Windows Server IoT 2022  
S2A09A 8,500 円 (税抜価格)

- \* 在庫限定
- \* StoreEasy 1x70 Windows Server IoT 2022 for Storage 用システム リカバリ USB キー

◆ディスクや RAID 構成を変更した場合、システム リカバリ メディアによる OS リストア時には基本的に工場出荷時の状態となります。  
◆工場出荷状態に戻すためのシステム リカバリ メディアは、無償ダウンロードか物理メディアでの提供となります。  
右記マイ HPE ソフトウェアセンターサイトより無償でダウンロード可能です。(ダウンロードには有効な保証または保守契約が必要です)  
<https://myenterpriselicense.hpe.com/cwp-ui/free-software/>

## 電源



- ◆100V用電源コードが付属しません。必要に応じて電源コード オプションから選択してください。
- ◆標準添付以外の電源コードは下の表を参照してください。

### AC 電源用パワーサプライ

800W FS Platinum LH パワーサプライ

- \* 全モデルに 2 個標準搭載(リダンダント構成)
- \* ホットプラグ対応
- \* 最大出力 : AC100 / 200V 時 800W
- \* 80PLUS Platinum 認定取得 高効率パワーサプライ
- \* 200V 用 C13-14 電源コード(2m) 2 本標準付属

- ◆想定される消費電力、およびパワーサプライの冗長化可否については、HPE Power Advisor にて確認してください。  
HPE Power Advisor は、右記 Web サイトよりオンライン版を利用してください。 <https://poweradvvisor.ext.it.hpe.com/>  
サーバーのパワーサプライの選択、PDU や元電源のサイジングの際は、100% Utilization の算出値を使用してください。  
StoreEasy 1670 については、ベースとなる ProLiant DL380 Gen11 で算出してください。
- ◆80PLUS Platinum 認定については下記 Web サイト(英語)を参照してください。 <http://www.80plus.com>

### AC 電源コード オプション

- ◆標準添付以外の電源コードは下の表より選択してください。

オプションの AC 電源ケーブル

100V 用 C13 – NEMA 5-15P 電源コード		
2m、ブラック	AF572A	2,000 円
200V 用 C13-14 電源ケーブル		
2m、ブラック	A0K02A	2,000 円
2m、グレー	AF573A	3,000 円

- \* この表内の価格は税抜価格です。
- \* 本体をラック前面に引き出す際には、ケーブル長により、電源コードを本体から外す必要があります。

## ラック オプション

### DL3XX Gen11 Rail3 Easy Install 式ラックレールキット

- \*全モデルに標準付属
- \*四角穴および丸穴キャビネット対応の長さ調節可能な(61-92cm)ラックレール
- \*ラックからの取り外しが容易なラックレール
- \*ラックに搭載したまま、引き出してサーバー内のメンテナンスが可能

### 2U Gen10 Plus ケーブルマネジメントアーム

P22020-B21 9,000 円 (税抜価格)

- \*アームに背面のケーブルを沿わせ、サーバーをラックに搭載したまま、引き出してサーバー内のメンテナンスをする際に、ケーブルの取り回しを容易にするオプション

**PDU その他のラックオプションおよびラック製品は、ラックオプション編システム構成図を参照してください。**

## サポート サービス



### スタートアップ サービス

#### HPE インストールサービス

製品名 / 対象製品	製品型番	税抜価格	サービス内容
スタートアップ ハードウェア設置 標準時間 StoreEasy 用	U7986E	100,000 円	-StoreEasy 1670 製品本体のインストール、および本体と同時購入された内蔵オプション製品の本体への組み込み -製品にプリインストールされている基本ソフトウェアに対するネットワーク設定 -Integrated Lights-Out(iLO)設定作業 ・ Integrated Lights-Out(iLO)に対するネットワーク設定 ・ Integrated Lights-Out(iLO)Advanced パックの適用作業 -データ領域用ドライブに対する RAID ドライブ設定 (RAID コントローラーで制御されるドライブ) -ファイル共有フォルダ作成(2 フォルダまで) (注 1) サーバー新規ラッキングに伴う既存ラック側のレイアウト変更作業は対象外です。 (注 2) 新規サーバーが対象です。 (注 3) 導入済みサーバーへのオプション増設作業につきましては、個別見積りとなりますので別途弊社担当営業へお問い合わせください。
◆インストール サービス受付時間： HPE インストール サービスを購入後、サービスを当社受付先までお申込みいただく必要があります。 月曜～金曜/8:45～17:30(休日および年末年始を除く) 受付時間以降のお申込み分につきましては翌営業日受付扱いとさせていただきます。 ◆平日(月～金：8:45～17:30)以外にサービス実施を希望される場合、時間外作業料金が必要です。別途お問い合わせください。 ◆他の StoreEasy シリーズと同様、ハードウェア設置とクライアントへのファイル共有まで、iSCSI でのアプリケーションサーバーとのデータ連携に関する作業は対象外です。 ◆StoreEasy 1670 の外部装置には、各製品用インストール サービスが必要です。 ◆本サービスは新規製品導入を対象としています。スナップショットなど運用を考慮したカスタマイズ環境構築は本サービスとは別途に計画・準備をお願いします。 ◆ネットワーク アドレス等、各種設定項目はあらかじめお客様にて設計準備いただきます。日本ヒューレット・パッカーはその設定情報を基に作業を展開します。 ◆詳細は右記 Web サイトを参照してください。 <a href="https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst">https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst</a> ◆StoreEasy 1670 1 台につき上記スタートアップ サービス / インストール サービスが 1 つ必要です。 ◆StoreEasy 1670 の製品ユニットにキーボード、マウスが添付されておきませんが、作業時には必要になりますのであらかじめご用意願います。			

## 保守サービス

### 標準保証：

- ◆ハードウェア標準保証 StoreEasy 1670 (本体標準搭載 HDD を含む)：3年間パーツ保証、3年間翌営業日オンサイト サービス  
ただし、本体にオプションで追加される SATA HDD および 7.2krpm SAS HDD は、搭載されるシステムの標準保証期間にかかわらず 1年間の標準保証が適用されます。また、SSD(本体標準搭載ドライブ)の標準保証期間は、3年間または保証使用量に達したときのいずれか早い方となります。
- ◆修理受付時間、診断サービス提供時間、オンサイト提供時間は、月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝日および年末年始を除く)となります。
- ◆保証内容の詳細については、右記の保証規定を参照ください。 <https://www.hpe.com/info/storagewarranty>
- ◆ソフトウェア標準保証は、1年間 9x5 のソフトウェア テクニカル サポートとソフトウェア製品およびマニュアルの更新です。
- ◆緊急性の高いサポート対応をご希望の場合には、HPE 保守サービスを以下より購入ください。

### HPE サポートセンター

- ◆お客様が IT 管理に必要な情報をすべて集約した、サポート専用のポータルサイトです。
- ◆標準保証から無償でご利用いただけます。保守サービスを購入・登録することでより多くの機能をご利用いただけるようになります。
- ◆標準保証の場合、HPE へのお問い合わせや修理のご依頼は HPE サポートセンターからご連絡いただきますので、製品ご購入時には HPE サポートセンターのアカウントをお早めにご登録ください。
- ◆緊急性の高いサポート対応をご希望の場合には、HPE 保守サービスを購入ください。

### HPE 保守サービスのラインナップ：お客様に最適な保守サービスをお選びいただくために

保守期間の延長	Tech Care Basic* (9x5 受付, 翌日対応)	Tech Care Basic 4H (9x5 受付, 4 時間対応)	Tech Care Essential (24x7 受付, 4 時間対応)
	標準保証 (翌営業日オンサイト)	HPE サポートセンターの活用、故障ドライブ返却不要等のオプション追加によりさらなるサービス拡充	
	ソフトウェア製品向け保守サービス 電話による技術支援 (機能/インストレーション/問題の特定/解決のサポート) とソフトウェア アップデート		
	ハードウェア製品向け保守サービス 切り分けと既知解決策の提供、一般的なテクニカル ガイダンス、ソフトウェア開発元への取次		
	基本のハードウェア修理サービス エンジニアによる訪問修理サービス		

サービス提供時間帯の拡張、オンサイト受付時間の短縮、サポート範囲の拡大

\* Tech Care Basic は個別見積になる製品がございます。  
\* 各サービスの詳細は右記を参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-proliant>

### 各サービスの内容比較一覧

サポート内容	製品保証	Tech Care Basic *1 Tech Care Basic 4H *1	Tech Care Essential *1
<b>障害発生事前回避型サービス/プロアクティブサービス</b>			
一般的なテクニカル ガイダンス	×	○	○
ビデオ ライブラリ	×	○	○
エキスパートによるフォーラム対応	×	○	○
HPE サポートセンター 4 つのダッシュボード *2,3	×	○	○
<b>障害発生後対処型サービス/リアクティブサービス</b>			
重大障害への初動対応	×	×	15 分以内*4
自動通報*5	○	○	○
<b>ソフトウェア製品向け保守サービス</b>			
新バージョンの使用許諾	×	○	○
インストレーション方法に関する電話サポート	購入後 90 日間*6	○	○
機能および運用に関するサポート	×	○	○
ソフトウェア既知解決策の提供	×	○	○
ソフトウェアベンダーへのエスカレーション	×	○	○
<b>ハードウェア製品向け保守サービス</b>			
オンサイト応答時間：4 時間対応オプション	×	○	○
サービス受付時間：24x7 オプション	×	×	○
サービス期間延長：4 年/5 年/6 年/7 年オプション	×	○	○
故障ドライブ返却不要オプション	×	○	○
リモート障害診断およびサポート	○	○	○
オンサイト サポート	○*7	○	○
部品の提供	○	○	○
オンライン リモート サポート	○	○	○
ハードウェア、ISV ソフトウェアの障害切り分け支援*6	×	○	○
ソフトウェア既知解決策の提供*6	×	○	○
ソフトウェアベンダーへの調査依頼取り次ぎ*6	×	○	○

- \*1：一部のストレージ製品については、ソフトウェア、ハードウェア一体のサービスとして提供します。  
\*2：サービスのご利用には HPE サポートセンターからサポート契約のリンクが必要です。  
詳細につきましては右記 Web サイトを参照ください。 [https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr\\_na-c04070658](https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr_na-c04070658)  
\*3：対象ソフトウェア製品は Microsoft Windows Server、Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server、VMware vSphere ESX / ESXi です。  
詳細につきましては右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>  
\*4：インシデント重大度レベルが重大度 1 の時 (重大なビジネス上への影響がある状態) に限り対応いたします。  
\*5：当社と当社製品を接続してサービスを提供するためのリモート サポート ツール (GreenLake for Compute Ops Management、OneView リモートサポート、Insight Remote Support、3PAR リモート サポートのいずれか) の導入が必要です。プロアクティブ サービスはリモートからリモート サポート ツール、電子メール、FTP、電話等を用いて提供されます。  
\*6：ProLiant サーバーに限定したサービスであり、ストレージ製品には提供されません。対象のソフトウェア製品は、HPE で OEM 販売をしている Microsoft、SUSE、Red Hat、VMware および Insight ソフトウェアなどの HPE 製品です。必要に応じてお客様に代わりソフトウェア開発元へ対応依頼を代行します。代行を行うのは SUSE、Red Hat、VMware に対してのみです。詳細は右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>  
\*7：オンサイト保証の製品に限ります。詳細については右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-proliant>

- ◆保証使用量が設定されている SSD において、ハードウェア保守サービス契約の期間内は、保証使用量に達していない場合、ハードウェア保守サービスでカバーされます。保証使用量に達した場合、ハードウェア保守サービスのサービス仕様で規定される部品の提供から除外されます。
- ◆サーバー製品本体用のハードウェア保守に含まれるサービス範囲は本体および本体筐体に内蔵されるオプション製品の他、HPE 製 UPS および HPE 製のラックマウント型モニターとなります。デスクトップ型モニターについてはサーバー製品本体用のハードウェア保守のサービス範囲に含まれません。外付けオプション製品については各システム構成図を参照ください。
- ◆保守サービスの提供期間は製品本体購入日より数えて 3 年間、4 年間、5 年間となります。(製品本体購入日が保証開始日となります)
- ◆お客様登録申請はハードウェア製品本体購入後、速やかに完了していただく必要があります。
- ◆オンサイト サービスおよび 24 時間 7 日間オンサイト サービスのご提供地域および応答時間に関しては地理的制限等があります。また、原則としてオンサイト サービスが提供できる地域は、弊社が定めております離島などサービス拠点から遠隔地への出張とならない場合のみと限らせていただきます。対応可能地域については右記 Web サイトを参照ください。 [https://www.hpe.com/jp/onsite\\_areamap](https://www.hpe.com/jp/onsite_areamap)
- ◆オンサイト対応可能地域以外のお客様は、弊社サービス拠点まで製品をお持込みいただき、修理完了後にお引取りいただくか、もしくは別途有償にてオンサイト サービスを承ります。
- ◆故障ドライブ返却不要オプションは、通常のハードウェア保守サービスでは、修理交換により取り外された部品は HPE の所有となりますが、本サービスでは、交換により取り外されたハードドライブを HPE の所有とせず、お客様の所有とする権利を付与します。具体的には、通常のハードウェア保守サービスに加え、交換作業担当者が修理交換後の当該ハードドライブを持ち帰らずにお客様にお引渡しするサービスです。

**StoreEasy 1670 Windows Server IoT 2022 for Storage モデル用 HPE Tech Care サポートサービス**

サービス対象製品		サービス製品名	サービス 時間帯	年数	サービス製品番号	税抜価格
S2A32A	HPE StoreEasy 1670 Windows Server IoT 2022 モデル	HPE Tech Care Essential StoreEasy 1670 Windows Server IoT 2022 モデル用	24x7	3 年	H42BHE	534,100 円
				4 年	H42BXE	900,100 円
				5 年	H42CME	1,265,900 円
S2A34A	HPE StoreEasy 1670 Windows Server IoT 2022 Performance モデル	HPE Tech Care Essential 故障ドライブ返却不要 StoreEasy 1670 Windows Server IoT 2022 モデル用	24x7	3 年	H42BJE	635,000 円
				4 年	H42BYE	1,034,100 円
				5 年	H42CNE	1,433,200 円
S2A30A	PE StoreEasy 1670 32TB Windows Server IoT 2022 モデル	HPE Tech Care Basic 4H StoreEasy 1670 Windows Server IoT 2022 モデル用	9x5	3 年	H42BDE	385,500 円
				4 年	H42BTE	702,400 円
				5 年	H42CJE	1,019,500 円
S2A31A	HPE StoreEasy 1670 64TB Windows Server IoT 2022 モデル	HPE Tech Care Basic 4H 故障ドライブ返却不要 StoreEasy 1670 Windows Server IoT 2022 モデル用	9x5	3 年	H42BFE	486,300 円
				4 年	H42BVE	836,500 円
				5 年	H42CKE	1,186,700 円

- ◆StoreEasy に標準の iLO Advanced の保守は、StoreEasy 用の保守サービスに含まれます。
- ◆ソフトウェア テクニカル サポートがバンドルされた製品のサポート期間は初年度のみとなっております。上記製品を購入いただくことにより、ソフトウェア サポートの期間を拡張します。
- ◆サポート サービスにはソフトウェアの技術支援に関するサービスをパッケージした「ソフトウェア サービス」も用意しております。ソフトウェア サービスの詳細は右記サポート サービスの Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-sw>

## HPE サービス クレジット

当社規定のプロアクティブ サービス メニューから、お客様に必要なサービスを選択し、自由に組み合わせることができるプリペイド式のサービスパッケージです。

トレーニングを積んだ経験豊富なエンジニアによる、お客様の障害事前予防を支援するための数多くのプロアクティブ サービスメニューを用意しており、ご購入いただいたクレジット数に応じてサービスの選択が可能です。

当社のリモート クレジット アドバイザーはお客様のサービス メニューの選択を支援します。

サービス メニューの詳細は、右記 Web サイトの選択可能なサービス メニューをご確認ください。 <https://www.hpe.com/jp/support-credit>

サービス提供時間：月曜日～金曜日／8:45～17:30

\* 祝祭日および年末年始 (12/30 ~ 1/3) を除く

\* リモート クレジット アドバイザーの窓口対応時間は標準業務時間に準じます。

\* 上記時間外にプロアクティブ サービスを提供する場合 1.5 倍のクレジットが必要です。

保守サービス製品名	型番	税抜価格	サービス内容
HPE サービスクレジット 1 年間 10 クレジット	U7EN6E	282,000 円	1 年間に 10 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 1 年間 30 クレジット	U7EP0E	846,000 円	1 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 30 クレジット	U7EN7E	813,000 円	3 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 90 クレジット	U7EP1E	2,439,000 円	3 年間に 90 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 40 クレジット	U7EN8E	1,062,000 円	4 年間に 40 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 120 クレジット	U7EP2E	3,186,000 円	4 年間に 120 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 50 クレジット	U7EN9E	1,300,000 円	5 年間に 50 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 150 クレジット	U7EP3E	3,900,000 円	5 年間に 150 クレジット分のサービスを選択可能

\* この表内の価格は税抜価格です。

## HPE サポートセンター

HPE サポートセンターは、HPE 製品サポートに特化した無償の専用ポータルサイトです。 <https://support.hpe.com/>

トラブルコールからハードウェア機器構成、保守契約管理、ファームウェアダウンロードなど、保守・管理に必要な情報を一元管理いただけます。

### 主な機能 (抜粋)

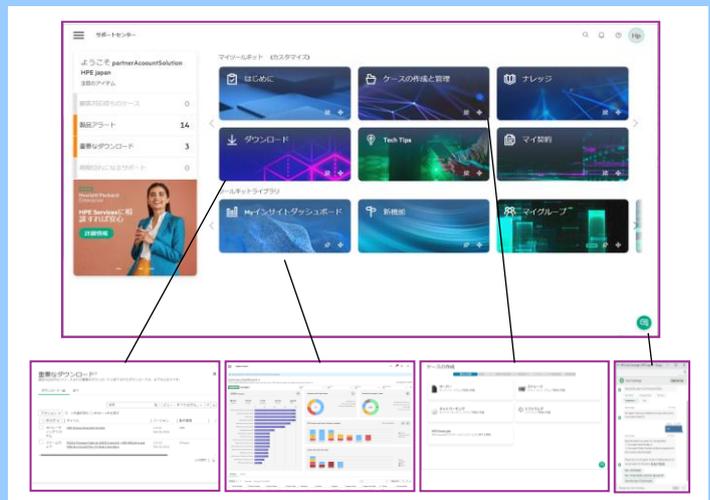
- ◆ ケース作成・管理 (自動通報されたケースも一元管理)
- ◆ 保守契約の管理
- ◆ プッシュ型アラート表示
- ◆ チャットサポート
- ◆ 製品アラート情報
- ◆ マニュアル、ファームウェア ダウンロード
- ◆ 製品/サポート/ケースに関する詳細をまとめたダッシュボード

### ご利用開始までの 2 ステップ

1. 上記ポータルサイトの URL より、アカウント登録・サインイン
2. ご利用 HPE 製品と契約の登録

### お問い合わせ

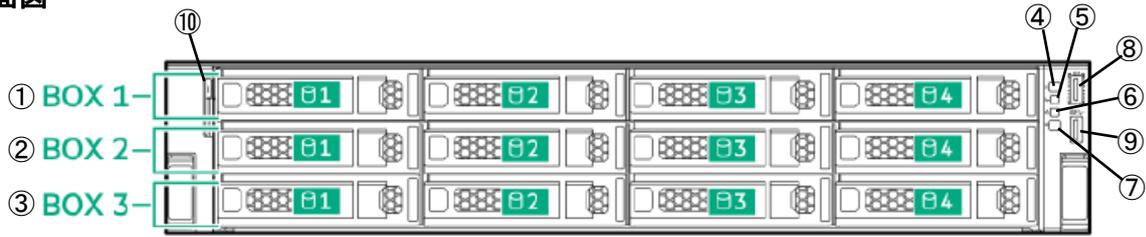
使用方法などのお問い合わせは、HPE サポートセンターのサイト画面右上の ? マークの「ヘルプ」からお願いします。  
サインインなしでもご利用いただけます



HPE サポートセンター トップ画面と各種機能画面(抜粋)

# System View

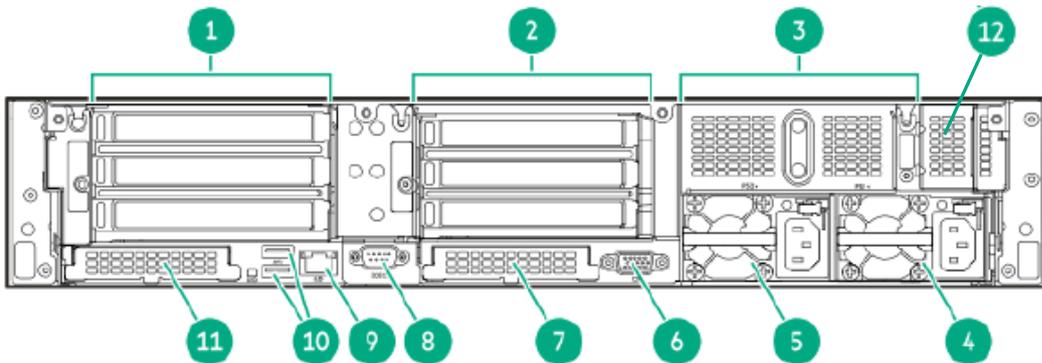
## 前面図



- ① Box 1 (標準搭載 4LFF ドライブケース)
- ② Box 2 (標準搭載 4LFF ドライブケース)
- ③ Box 3 (標準搭載 4LFF ドライブケース)
- ④ 電源ボタンおよびシステム電源 LED
- ⑤ ヘルス LED
- ⑥ NIC ステータス LED
- ⑦ UID ボタン / LED
- ⑧ iLO サービス ポート
- ⑨ USB 3.2 Gen1 Type-A ポート
- ⑩ シリアル番号 プルタブ

◆ハードドライブの番号は搭載可能な数を示しており、実際のハードドライブ ベイ番号とは異なります。

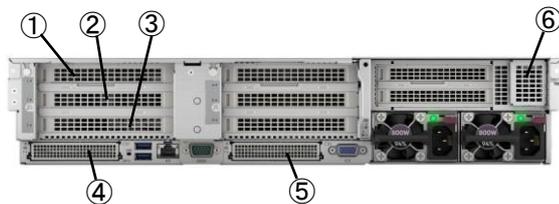
## 背面図



- ① 標準搭載 プライマリ PCI スロット ライザー Slot 1 / 2 / 3
- ② (セカンド PCI スロット ライザーは搭載不可)
- ③ (サード PCI スロット ライザーは搭載不可)
- ④ パワーサプライ 1
- ⑤ パワーサプライ 2
- ⑥ ビデオ ポート
- ⑦ OCP スロット 2
- ⑧ (オプション シリアル ポートは搭載不可)
- ⑨ iLO 6 用 RJ-45 ポート
- ⑩ USB 3.2 Gen1 Type-A ポート
- ⑪ OCP スロット 1
- ⑫ 標準搭載 NS204i-u ブートデバイス用スロット

## System View

### 拡張スロット仕様



### プライマリ PCI スロット ライザー

全モデル標準搭載 プライマリ PCI スロット ライザー

上図	バスタイプ	コネクタタイプ	スロット形状	備考
①Slot 1	PCI Express Gen5 x8	x16 コネクタ	フルハイット/フルレングス	
②Slot 2	PCI Express Gen5 x16	x16 コネクタ	フルハイット/フルレングス	
③Slot 3	PCI Express Gen5 x8	x16 コネクタ	フルハイット/ハーフレングス	

### OCP 3.0 スロット

全モデル標準搭載 OCP 3.0 スロット

上図	バスタイプ	備考
④ OCP Slot 1	PCI Express Gen5 x8	MR416i-o コントローラーを搭載済み
⑤ OCP Slot 2	PCI Express Gen5 x8	BCM 5719 アダプターを搭載済み

### NS204i-u ブートデバイス用スロット

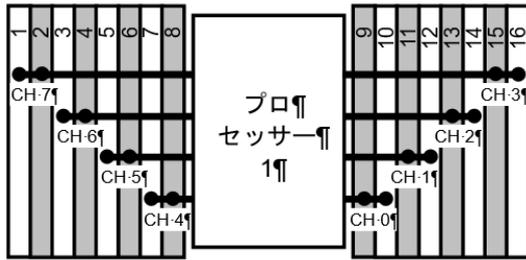
全モデル標準搭載 NS204i-u 専用スロットオプション

上図	バスタイプ	備考
⑥	PCI Express Gen3 x4	NS204i-u Gen11 ホットプラグ対応ブートデバイスを搭載済み

- ◆セカンド ライザー、サード ライザーは搭載できません。
- ◆Xeon Bronze 3408U プロセッサ搭載モデルでは PCI スロット、OCP スロットのスペックは Gen5 ではなく Gen4 となります。

# MEMORY

## StoreEasy 1670 Storage メモリ構成ガイド



StoreEasy 1670 Storage のプロセッサとメモリスロットのレイアウト

HPE StoreEasy 1670 16 slot per CPU DIMM 取り付け方法																
1 DIMM																10
2 DIMMs <sup>*1</sup>			3													10
4 DIMMs <sup>*1</sup>			3			7										14
6 DIMMs			3		5	7										16
8 DIMMs <sup>*1,2</sup>	1		3		5	7										16
12 DIMMs	1	2	3		5	6	7									16
16DIMMs <sup>*1,2</sup>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

\*1 : Hemi (hemisphere mode) をサポート  
 \*2 : SGX (Software Guard Extensions) をサポート  
 \* 上記以外の DIMM 数はサポートされません。

- 16 メモリ スロットのサーバー :
  - プロセッサあたり 8 本、サーバーあたり 16 本のメモリ チャンネルがあります。
  - 各メモリ チャンネルには 2 つの DIMM スロットがあり、合計 16 スロットあります。
  - 各プロセッサにおいて、メモリ DIMM の数により、右の表にしたがった配置で DIMM を取り付けてください。
  - 右の表に無い DIMM 枚数の構成では、アンバランス構成となり、非効率となるため、サポートされません。

- 1 つのプロセッサには、少なくとも 1 つの DIMM を実装することが必要です。
- 対応するプロセッサが実装されていない場合、DIMM は取り付けできません。
- 各メモリ チャンネルでは、白いスロットから取り付けてください。
- 最適なメモリ性能を得るには、全てのメモリ チャンネルで DIMM を均等に構成することを推奨します。
- メモリ取り付けの詳細な情報は、以下を参照ください。

x4xx プロセッサ用 : [Server memory population rules for HPE Gen11 servers with 4th Gen Intel Xeon Scalable processors](#)

日本ヒューレット・パッカードが提供するメモリ オプションは以下のとおりです。

### StoreEasy 1670 Storage 用

レジスタ付き DIMM (RDIMM)、1.1V 動作メモリ

- 16GB 1Rx8 PC5-4800B-R Smart メモリキット P43322-K21